



東南おきたま「雪若丸」だより No.1 「雪若丸」現地研修会号

令和3年6月21日
山形おいしさ極める！
米づくりプロジェクト
置賜農業技術普及課

6月中に茎数確保しましょう！

茎数が確保できた圃場は遅れず作溝・中干し！

6月18日現在の雪若丸の生育は、草丈は平年並み、茎数はやや少なく、葉数は平年よりやや多くなっています。

「雪若丸」の生育状況（6月18日現在、農業技術普及課調査圃場）

項目	指標値	高畠町		米沢市	
		調査値	指標比（差）	調査値	指標比（差）
草丈(cm)	32.0	31.5	98	31.3	98
茎数(本/m ²)	460	387	84	343	75
葉数(L)	8.1	8.7	+0.6	7.5	-0.6

雪若丸の重点技術対策チェック

□ 1. 「雪若丸」の茎数は確保できていますか？

茎数の少ない圃場は→浅水管理を継続し、早期の有効茎確保に努める

○6月中（8～9葉期まで）に有効茎数「560～580本/m²（70株植えて1株26～27本）」を確保することが、「雪若丸」の安定生産、適正籾数確保のポイントです。

○6月20日の生育が不足している場合（茎数300本/m²以下、葉色（SPAD）40以下）、夜間かんがいや田干しで根圏改善を行ったうえで、窒素成分量1kg/10a程度を補完施用し、生育量を確保しましょう。

※この対応により窒素成分量を増量した場合は、その後の追肥量を減量しましょう。

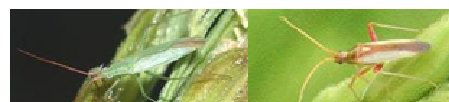
□ 2. 茎数が確保できた圃場は→遅れず作溝・中干しを開始している 中干しを開始する目標茎数の目安【坪70株植え：1株23本】

○生育旺盛な圃場もみられます。目標茎数が確保できた圃場は、遅れず作溝・中干しを行いましょう。

○穂肥前に中干しを行い、充実した茎づくりと根の活力維持を図りましょう！

□ 3. 斑点米カメムシ類対策として、畦畔、農道、雑草地等の除草を徹底している

○アカシガミカメ、アカヒゲホリドリカスミカメが水田に侵入する前に発生源の密度低下を図りましょう！



アカヒゲホリドリカスミカメ アカスジカスミカメ

□ 4. いもち病の早期発見・早期防除に努めている

○本田で葉いもちが例年より早く確認されているため、葉いもちの発生に注意が必要です。水管理の際には圃場をよく観察し、いもち病の早期発見・早期防除に努めましょう。

農作業事故・熱中症に注意！